

安全データシート(SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名	次亜塩素酸系[ウイルス・細菌]除菌剤「コレスゴ！」
会社名	新時代化学株式会社
住所	鳥取県 鳥取市 良田 894
担当部門	営業部
担当者（作成者）	松田 広海
電話番号	0857-54-6005
ファックス番号	0857-54-6005
緊急連絡先	0857-54-6005
整理番号	JNEC-001

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物

	成分①	成分②
化学名又は一般名	無水硫酸ナトリウム	ジクロロイソシアヌル酸 ナトリウム
化学式	Na_2SO_4	$\text{C}_3\text{Cl}_2\text{N}_3\text{O}_3\text{Na}$
別名	無水芒硝	塩素化シアヌル酸ナトリウム
含有量	60%～90%	40%～10%
官報公示整理番号 (化審法)	1-501	5-1043
官報公示整理番号 (安衛法)	(1)-501	(5)-1043
CAS No	7757-82-6	2893-78-9

3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性： 有害性	大量に経口摂取又は吸入した場合、有害である。
急性毒性（経口）：	区分外 (ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム20%以上：区分5)
皮膚腐食性/刺激性：	区分外
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：	区分外
環境影響：	水生環境において危険有害性、水生環境急性有害性[区分外]
物理的及び化学的危険性：	分類基準に該当しない
特定の危険有害性：	分類基準に該当しない
主要な徴候：	分類基準に該当しない
分類の名称（分類基準は日本方式）：	分類基準に該当しない
想定される非常事態の概要：	分類基準に該当しない

4. 救急措置

吸入した場合：	空気の新鮮な場所に移動し、安静にする。 症状に改善がみられない場合、医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合：	皮膚を流水、シャワー等で洗い流す。刺激があったり、その症状が続くようであれば医師の診断を受ける。
目に入った場合：	数分間多量の水で洗い流し、医療機関へ連れていく。
飲み込んだ場合：	大量の水、または牛乳を与えた後、医師の診断を受ける。
最も重要な徴候及び症状に関する簡潔な情報：	めまい、吐き気、頭痛を催した場合、直ちに作業を中断し、空気の新鮮な場所に移動し安静にする。

応急措置をする者の保護：	救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用する。
医師に対する特別注意事項：	症状に応じた適切な処置を行う。

5. 火災時の措置

消火剤：	粉末消火剤、二酸化炭素、泡、乾燥砂
使ってはならない消火剤：	なし
火災時の特定危険有害性：	高濃度の本品が熱分解されると一酸化炭素と塩化物の蒸気が発生するため、吸引を避ける。
特定の消火方法：	消火作業は風上から行い、排出される蒸気を吸引しないように配慮する。
消火を行う者の保護：	消火作業では、適切な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：	作業にあたる者は適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項：	高濃度の薬品が河川等に排出されないように注意する。
除去方法：	漏出した薬品を回収したのち、漏出個所を大量の水で洗い流す。
二次災害の防止策：	周囲の火気、又は高温体を速やかに撤去し、清浄な空気を確保する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：	
技術的対策	皮膚、眼等、直接の接触を避け、取扱い後は手を洗淨すること。
注意事項	環境へ配慮し、大量の水で薄めた後、放出する。
安全取扱い注意事項	火気を遠ざけ、密室で取り扱わないよう注意する。

保管：

適切な保管条件
安全な容器包装材料

密閉し、冷暗所に保管する。
ある程度強度のあるプラスチック、ガラス、陶器等の容器。(金属類は腐食する。)

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：

換気が出来、水道設備を近くに有する事。

許容濃度：

設定されていない。

管理濃度

設定されていない。

保護具

呼吸器用の保護具

防塵フィルタ付マスク

手の保護具

適切な手袋

目の保護具

飛散したときに眼に入らないような保護具

皮膚及び身体の保護具

適切な保護衣

適切な衛生対策

正しい産業衛生と安全規定に従って取り扱う

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

結晶

形状：

粉末

色：

白色

臭い：

塩素臭

pH：

6.2~6.8

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲

沸点：

該当せず

沸点範囲：

該当せず

融点(硫酸ナトリウム)：

884℃

分解温度

(ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム)：

240~250℃

引火点：

適用対象外

発火点：

適用対象外

爆発特性

爆発限界 下限：	データなし
上限：	データなし
蒸気圧：	該当せず
蒸気密度：	該当せず
密度：	データなし
溶解性（対水）	
溶媒に対する溶解性：	易溶
オクタノール/水分配係数：	データなし
その他のデータ：	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性：	通常の状態では安定
反応性：	吸湿性あり。他の塩素系剤（次亜塩素酸ナトリウム等）並びに、酸性剤（塩酸。硫酸等）と混ぜると、塩素ガスの発生や爆発などの事故が発生する可能性がある。
避けるべき条件：	水分、直射日光、高温を避ける
避けるべき材料：	ABS,ポリアミド（ナイロン）熱硬化性樹脂、金属類
危険有害な分解生成物：	一酸化炭素、炭酸ガス、硫黄酸化物、窒素酸化物
その他：	なし

11. 有害性情報

急性経口毒性試験

成分混合比率		ラット 経口 LD50
ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム	735mg/kg 10%	5,464 mg/kg
硫酸ナトリウム	5,989mg/kg 90%	
ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム	735mg/kg 40%	3,887 mg/kg
硫酸ナトリウム	5,989mg/kg 60%	

皮膚腐食性/刺激性	無刺激
発がん性	IARC（国際がん研究機関）のランク [1;2A;2B]物質の有無：該当物質なし
生体蓄積性	データなし
土壤中の移動性	データなし
他の有害影響	データなし

1 2. 環境影響情報

移動性：	データなし
残留性/分解性：	データなし
生体蓄積性：	データなし
生体毒性：	データなし
魚毒性：	データなし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物：廃棄においては関連法規制ならびに地方自治体の基準に従うこと。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、または地方公共団体が廃棄物処理を行っている場合はそこに委託して処理する。

1 4. 輸送上の注意

国際規制：	該当しない
国連分類：	該当しない
国連番号：	該当しない
国内規制：	該当しない
追加の規制：	該当しない
輸送の特定の安全対策及び条件：	移送時にイエローカードの保持が必要。 食品や飼料と一緒に輸送してはならない。 輸送に際しては、直射日光、高温を避け、容器の破損、腐食、漏れの

ないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。重量物を上積みしない。

15. 適用法令

火薬類取締法	該当しない
高压ガス取締法	該当しない
消防法	
第一類 酸化性固体：	該当しない
第二類 可燃性固体：	該当しない
第三類 自然発火性物質及び禁水性物質：	該当しない
第四類 引火性液体：	該当しない
第五類 自己反応性物質：	該当しない
第六類 酸化性液体：	該当しない
指定可燃物：	該当しない
貯蔵量記録：	該当しない
毒物及び劇物取締法	
法 特定毒物：	該当しない
施行令 特定毒物：	該当しない
法 毒物：	該当しない
施行令 毒物：	該当しない
法 劇物：	該当しない
施行令 劇物：	該当しない
施行令 32条2 興奮、幻覚又は麻痺の作用を有する物：	該当しない
施行令 32条3 発火性又は爆発性のある劇物：	該当しない
毒物除外：	該当しない
劇物除外：	該当しない
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）	
第一種 特定化学物質：	該当しない
第二種 特定化学物質：	該当しない

監視化学物質

優先評価化学物質： 該当しない

労働安全衛生法

危険性物質 引火性： 該当しない

危険性物質 引火性ガス： 該当しない

危険性物質 酸化性： 該当しない

危険性物質 爆発性： 該当しない

危険性物質 発火性： 該当しない

有害性物質 発がん性： 該当しない

特化則 第一類： 該当しない

特化則 第二類： 該当しない

特化則 第三類： 該当しない

有機則 第一類： 該当しない

有機則 第二類： 該当しない

有機則 第三類： 該当しない

通知対象物質： 該当しない

表示対象物質： 該当しない

その他： 該当しない

船舶安全法 環境有害物質（クラス 9）

航空法 環境有害物質（クラス 9）

16. その他の情報

本データシートは、化学製品の工業的な一般的取扱いに際しての安全な取扱い情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価について完全性を保障するものではありません。

危険・有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。

新たな情報を入手した際には、追加、訂正される場合があります。

特別な取扱いをする場合、ご使用者の責任において安全対策を実施の上、お取扱い下さい。